

オプトアウト文書

西暦 2022 年 4 月 6 日

「当院での産後うつ病スクリーニング実施の状況報告 ―効果的な支援体制を目指して―」に参加される対象者および保護者の方へ（臨床研究に関する情報）

三重中央医療センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究の実施にあたっては、当院倫理審査委員会の承認ならびに、病院長より許可を受け、倫理指針および法令を遵守して実施します。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の相談窓口へお願いします。

[研究課題名] 当院での産後うつ病スクリーニング実施の状況報告
―効果的な支援体制を目指して―

[研究責任者所属・氏名] 三重中央医療センター 看護部東 4 病棟 小川 美紀

[研究の目的]

産後うつ病を早期発見し、必要な支援を早期に提供するため、エジンバラ産後うつ病自己評価票（以下 EPDS）とうつ病に関する 2 項目質問票（以下 2 項目質問票）の運用状況を把握し、支援体制を見直すことを目的とした。

[研究の方法]

1. 対象

2018 年 4 月～2025 年 3 月までに当院で出産された患者様

2. 利用する情報

2018 年 4 月～2025 年 3 月までに当院で出産された患者様に対して産後 1 か月健診の際に行ったエジンバラ産後うつ病自己評価票（EPDS）と 2 項目質問票の集計結果

3. 研究期間

研究を行う期間は、倫理審査委員会承認日より 2025 年 3 月末まで

5. 共同研究機関

なし

6. 個人情報の管理について

研究対象の方に情報を公開し、研究参加の拒否、撤回ができるようにしています。

また、個人情報漏洩を防ぐため、本研究では個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化管理などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。さらに、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

7. 医学・看護学上の貢献

本研究により対象者となった方が直接受けることができる利益はありませんが、研究成果は将来、産後うつ病リスクのある患者様へのサポート体制の強化に繋がるとともにスタッフの業務向上に貢献できる可能性が高いと考えます。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者となった方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者となった方を特定で

オプトアウト文書

きる個人情報を利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。
(研究に協力されない場合も不利益等の影響はありません。)

[連絡先・相談窓口]

〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5

三重中央医療センター 看護部東 4 病棟 小川 美紀

TEL: 059-259-1211